

書店と図書館の連携による読書文化の推進について

1. 本事業について(目的・内容)

イオンモール名取内未来屋書店と名取市図書館において地域の読書文化の拡大を目指して、連携して次の内容に取り組みます。

①書店:予約資料の受取サービスなど(営業時間内:10時~21時)

利用者が、図書館やHP上で予約した資料を書店で受け取れるほか、図書館から借りた資料を返却することができます。

②書店:図書館情報・PRコーナー

書店内の「じぶん本屋」(売り場の本棚)に、図書館情報・PRコーナーや図書館おすすめ本(地域資料や地元在住の作家、季節やテーマの推しなど)を発信していく予定です。

③書店×図書館:読書推進コラボイベント(年4回程度)

内容:書店バックヤードツアー、出版社による紙芝居の演じ方、図書館を使った調べる学習コンクールを推進する講座(例:ノートメーカーによる環境学習など)、本屋隊長POP講座、子どもが読書を好きになるお試し講座など



2. 協定先 名取市×未来屋書店(イオンモール名取内)

3. 事業開始日 令和8年6月21日(日)~

4. 協定締結式

日時:令和8年6月21日(日) 午前11時~

場所:イオンモール名取3階 こどもえほんひろば(未来屋書店わき)

内容:協定締結式、ノベルティグッズのプレゼント、紙芝居の披露

5. 参考【動向とこれまで】

近年、活字離れや地域書店の減少が深刻な問題となっており、政府の「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針2025)」「(令和7年6月)」「書店活性化プラン」(令和7年6月)、「図書館・書店等連携実践事例集」(令和6年6月)に、書店と図書館の連携推進が打ち出されています。

一方、名取市では書店、図書館、学校による連携で、本の魅力を伝えるPOP作り講座と展示を下記のとおり実施し話題となりました。

【令和7年度の取組み】

・未来屋書店(名取店)×名取市図書館×宮城県農業高等学校(図書館):推し本POP22作品

本屋隊長直伝、宮農生が推し本POP作成(R7.7.1)、図書館では本の展示、書店では展示・販売。

・未来屋書店(名取店)×名取市図書館×尚絅学院大学(図書館):推し本POP16作品

尚絅学院生と先生による推し本POP作り講座(R7.11.28)、図書館では本の展示、書店では展示・販売。

【問い合わせ先】※不在時は折り返しいたします。

名取市図書館 加藤 ☎382-5437